

<注文住宅と分譲住宅を中心に施工販売>

(株)アイダ設計

上(左から)新垣勲係長、新井悟さん、白石涼斗さん、江崎翔斗さん
下ベテラン大工からの現場での実践指導風景(2枚とも)



3年前から「社員大工育成プロジェクト」「若い子に学ぶ場を提供」
新垣係長

アイダ設計は、注文住宅と分譲住宅を中心に施工販売するハウスメーカー。81年に創業し、現在は全国89カ所に事業所を展開する。「正直価格で誠実な家づくり」を掲げ、土地の仕入れから測量・設計・施工・アフターサービスまで自社一貫で行い、ローコストで良質な住宅を供給。同社の太陽光発電付オール電化住宅「エコハウス」は昨年、日本地域開発センター（主務官庁：国土交通省）の「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017」優秀賞を受賞した。

木造建築にこだわり、「良い家をつくることは、良い人材をつくること」と3年前から上尾店を拠点として「社員大工育成プロジェクト」に取り組んでいる。會田貞光代表取締役社長は、父親が大工であったことから職人への思いが強く、実現した。建設本部・新垣勲係長(39)は「職人の高齢化が進む中で若い大工を育成していくう、やる気があっても学ぶ場を見つけられない若い子に学ぶ場を提供しよう、と始めました。技術の習得に集中できる環境で、実践という意味ではうまくいっています」と説明する。

入社するとすぐにベテラン大工のもと、現場で実践指導を受けることができる。現在は親方5人と計4期14人の大工が所属。約2年で一通りの作業を習得、1人で現場へ赴くことができるようになる。寮を完備し車や道具も支給。職業訓練校にも通うことができる。

一期生の新井悟さん(21)は地元の高校卒業後「手に職をつけた」と入社。「難しい仕事ですが、家が一棟完成した時には喜びを感じます。最近階段を1人でできるようになりました。会社が車から道具まで何でもサポートしてくれ、本当にありがたいと感謝を口にした。

大工の息子と言う二期生の白石涼斗さん(20)は大阪市の工業高校を卒業後、求人の内容にひかれて入った。新井さん同様、1人で現場に出ているが「親方は細かいところまで気を使う人で、何十年先のことまで考えて作業をすることを教わりました。今は自分で考えながらできるようになり、楽しい」と充実感を口にする。

三期生の江崎翔斗さん(19)は長崎・諫早市出身で工業高校時代はラガーマン。「親方に怒られることはありますか、厳しいとは思いません。入社後すぐに現場で作業をさせてもらえば、ベテランの親方に詳しく教えてもらえるのがいい」と笑顔を見せる。将来の夢は「自分の家を建てることです」と目を輝かせた。

【会社名】株式会社 アイダ設計

【本社所在地】

埼玉県さいたま市大宮区桜木町2丁目286番地

【H P】<http://www.aidagroup.co.jp/>

【電話番号】048(650)0222

<とび工事一式を請け負う>

(株)倭工業

(左から)岸本昂平さん、朝倉祐輔さん、小谷正幸さん、手前が裕秀明さん



社員4人だからこそ生まれる一体感
「人に喜んでもらう仕事を」
親方の朝倉さん

とび工事一式を請け負う倭(やまと)工業は、一級とび技能士の資格を持つ代表取締役・朝倉祐輔さん(30)が昨年1月に設立した。「奈良の倭工業」と言われることを目標に、関西圏を中心に各地を飛び回っている。

たった4人と小さな会社でも、みなぎるパワーは計り知れない。とび職といえば何か形が残る仕事ではないが、朝倉さんは周りとの調和と思いやりを口にする。「安全はもちろん第一だけど、かかわる人たちに喜んでもらえる仕事をするのが一番。うちは“One For All, All For One”でやっています」。足場を組み終わったとき、シートがピンと張っているかどうかが、仕事ぶりを振り返る一つの指針だ。「仕上がりの美しさではどこにも負けない」自負もある。そんな親方を支えるのが3人の個性豊かな従業員だ。

16歳のころから土木業や建築関係に携わり、3年ほど前からとび職人として働いている裕(はざま)秀明さん(40)。朝倉さんと10年来の付き合いで「僕たちが働いていても、いつも後ろにいるのは親方。会社のために、親方のために、一人一人が仕事を任されるようにならないと」と向上心を語る。

入社約1年の小谷正幸さん(31)も「みんなに仕事を教えてもらっていても“もっとこうした方がいい”と思って意見を言ったら、しっかり聞いてくれる。4人で議論ができる、成長できると感じられる」。普段は厳しい親方も、ひとたび休憩に入ると優しい先輩に。風通しの良い環境だからこそ、生まれる一体感だ。

現在は朝倉さんの自宅を事務所として使用しており「人材を増やして、材料を自分で持つ」ことが一つの夢だ。だが、岸本昂平さん(30)はさらに上を行く。「今の4人をベースに実績と人数を増やして、日本一のとびになって、そこから海外進出をしたい」。入社わずか約半年だが、野望は大きい。

親方の口癖は「自分の現場を頑張るのは当たり前。応援に行行ったときこそ人を助けて、ありがとうと言ってもらえるようになれ」と。今も倭工業は、人のために汗を流している。



【会社名】株式会社 倭工業
【所在地】奈良市七条1-3-1-203
【電話番号】080(1467)0632

お仕事情報毎日更新!

日・祝除く

スポニチの求人
ウェブサイトが
さらに
パワーアップ!



<https://kyujin.sponichi.co.jp>

または **スポニチ求人**

検索

- ★WEBのみの求人情報も多数掲載!
- ★使いやすいスマートフォンサイト!
- ★建設・工場・ドライバー…一発検索!

新着
求人情報が
メールで届く
便利な登録
会員募集中!